

# 青森県の商品づくり

2

「あおり土産」&  
「りんごスイーツ」

県では、意欲ある事業者の新商品開発を支援しています。  
今回は、新たに開発・選定された「あおり土産」と「りんごスイーツ」をご紹介します。



問合せ：有限会社みなみや (電話0175-22-1244)

## 東北新幹線全線開業記念 「あおり土産」みそ炙焼きの素(うす味)

新幹線開業を契機に、青森らしいお土産品を多くのお客様に提供するため、昨年12月に新たなお土産品として10商品を選定(※1)しました。

その一つ「みそ炙焼きの素(うす味)」は、卵を1個溶き入れて煮込むだけで、古くから青森の郷土料理として食されてきた「みそ炙焼き(※2)」を、手軽に作る事ができます。

「ほたて」と「うに」の風味が白みその香りとマッチし、ご飯のお供に、お酒の肴に最適です。貝殻付きのセットもあり、青森らしいお土産品として現在ではJR青森駅内売店などで販売されています。



※1「あおり土産」に選定された10商品は、あおり産品情報サイト「青森のうまいものたち」に掲載されています。  
※2「みそ炙焼き」は下北地方の呼称、津軽地方では「炙焼き」と呼ばれています。

## りんごスイーツコンテスト プロの部 最優秀賞受賞「林檎の樹」

りんごスイーツは、りんごの消費を拡大するため昨年11月にコンテストを行い、入賞品12商品を選定(※1)しました。

プロの部最優秀賞を受賞した「林檎の樹」は、青森市の洋菓子店「ジークフリート」が創作した商品で、濃厚なドライりんごがパウンドケーキで包まれ、表面にホワイトチョコレイトがかかった焼き菓子です。青森市内にあるジークフリート各店のほか、イトヨーカドー弘前店、JR青森駅にある「駅の駅」でも発売中です。

今年も、入賞作品はもちろん、県内の優れたりんごスイーツを県内外で販売・PRしていきます。

※1入賞商品は「青森りんごスイーツ情報プロデュースホームページ」に掲載されています。



問合せ：有限会社ジークフリート(電話017-734-0141(金沢店))

総合販売戦略課 ☎017-734-9573

## 「あおり食育サポーター」の活動イメージ



### ①食育活動の要請



【連絡・調整役】  
あおり食育コンシェルジュ  
(県内6地域に計6名)

### ②要請にもとづき、食育活動を展開



#### あおり食育サポーター

- 栄養士
- 調理師
- 保育士
- 食生活改善推進員
- 農林漁業者
- 生活改善グループ員
- 野菜ソムリエ
- ○○名人 など

- 食育講座
- 調理実習
- 栄養指導
- 農作物の栽培指導
- 農林漁業体験受入
- 食関係視察受入 など

#### 地域

- 保育所、幼稚園
- 小、中学校
- 高等学校
- 専門学校、大学
- 企業、各種団体
- 町内会、公民館 など

あおり食育サポーター、動く！  
県は、食育についてのお話や寸劇、地場産品を使った調理実習や農林漁業体験の指導などができる方々を「あおり食育サポーター」として登録し、地域に根ざした食育活動が進むような仕組みを作りました。食育サポーターが、皆さんの食育を応援します。食育サポーターといっしょに、食育を学んでみませんか。

食育サポーターは現在、約150名。県庁ホームページでは、

- 皆さんがお住まいの地域に、どんな食育サポーターがいて、どんなことができる？
- 食育サポーターの活動申込み方法は？

など、食育サポーターの「あれこれ」をご紹介します。

食育サポーターを活用する食育活動には、主催団体に対して、教材費や調理実習の食材費などを、県が一部助成※します。 ※一定の条件があります。



「食育」とは…健康な生活を確保できるようにするため、①食について考える習慣、②食に感謝する心、③食に関する知識、④食を選択する判断力を正しく身に付ける活動や学習に取り組むことをいいます。

詳しくは、県庁ホームページ [あおり食育サポーター](#) 検索